



平成28年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月27日

上場会社名 カナレ電気株式会社
 コード番号 5819 URL <http://www.canare.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大野 淳一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 小淵 敦
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 平成28年9月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 045-470-5503

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第2四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第2四半期	5,545	6.8	1,026	24.6	1,035	17.6	754	20.5
27年12月期第2四半期	5,190	10.6	823	29.4	880	30.0	626	29.8

(注) 包括利益 28年12月期第2四半期 79百万円 (△88.7%) 27年12月期第2四半期 700百万円 (96.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第2四半期	111.77	—
27年12月期第2四半期	92.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第2四半期	12,819	11,141	86.9	1,650.64		
27年12月期	13,132	11,237	85.6	1,664.98		

(参考) 自己資本 28年12月期第2四半期 11,141百万円 27年12月期 11,237百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	23.00	—	22.00	45.00
28年12月期	—	22.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	23.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年12月期第2四半期末の配当金内訳 記念配当 5円00銭

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,080	6.3	1,775	11.1	1,815	7.7	1,180	0.6	174.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年12月期2Q	7,028,060 株	27年12月期	7,028,060 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

28年12月期2Q	278,470 株	27年12月期	278,470 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年12月期2Q	6,749,590 株	27年12月期2Q	6,749,611 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、慎重に策定しましたが、当社で現在入手可能な情報から得られたものを前提に策定しており、リスクや不確定要素が含まれております。実際は、さまざまな要因の変化から、予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知置ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
海外売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期の当社グループを取り巻く経営環境は、年初からの円高、新興国の経済減速や資源価格下落などのマイナス影響を大きく受けましたが、国内市場は年度末需要など電設・放送市場が好調でした。

このようななか、当社グループは、前期に引き続き国内外においてアクティブBNC、光製品、AVコンソール製品などの販促活動を積極的に行うと共に、製造コストダウンや品質向上をはかるなど収益性の改善と顧客満足度の向上に努めてまいりました。

この結果、連結売上高5,545百万円（前年同期比6.8%増）、営業利益1,026百万円（前年同期比24.6%増）、経常利益1,035百万円（前年同期比17.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益754百万円（前年同期比20.5%増）となりました。

主なセグメントの業績は、次のとおりであります。

(日本)

国内市場が年度末需要などにより受注が好調であった第1四半期に引き続き、第2四半期も電設・放送市場で好調だったことから、売上高は3,688百万円（前年同期比18.7%増）、セグメント利益は711百万円（前年同期比65.9%増）となりました。

(米国)

米国市場は光製品の販促活動に注力してまいりましたが、売上高416百万円（前年同期比19.8%減）となりました。減収に伴いセグメント利益も51百万円（前年同期比20.2%減）となりました。

(韓国)

韓国経済の停滞により売上高は460百万円（前年同期比16.5%減）、セグメント利益は46百万円（前年同期比59.3%減）となりました。

(中国)

中国経済はスローダウンしているものの放送市場の設備投資が堅調であったため、売上高は668百万円（前年同期比13.1%増）、増収に伴いセグメント利益は189百万円（前年同期比8.0%増）となりました。

(シンガポール)

ASEAN地域の市場は停滞しており、売上高は211百万円（前年同期比10.9%減）、減収に伴いセグメント利益は29百万円（前年同期比44.2%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第2四半期末における財政状態につきましては、年度末需要に伴う債権増加がありましたが、円高による海外資産評価額の低下や投資有価証券の評価額の低下が影響し資産合計は前連結会計年度末に比して312百万円減の12,819百万円となりました。負債合計につきましては、利益増加に伴う未払い法人税の増加や賞与引当金の増加があったものの、資産と同様に円高の影響で前連結会計年度に比して216百万円減の1,678百万円となりました。純資産合計につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益計上によって利益剰余金が増加しましたが、為替換算調整勘定等その他の包括利益累計額が減少したため96百万円減の11,141百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期の当社グループ業績は利益面で業績予想数値を上回りましたが、下半期はより一層の円高など厳しい経営環境となることが予想され、現時点での通期業績予想修正の必要はないと認識しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第2四半期連結会計期間より適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益への影響は軽微であります。

(追加情報)

企業結合に関する会計基準等の適用

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,755,388	6,758,374
受取手形及び売掛金	1,326,936	1,538,418
有価証券	—	15,421
商品及び製品	1,534,366	1,477,671
仕掛品	154,737	129,727
原材料及び貯蔵品	315,253	265,868
その他	568,940	475,301
貸倒引当金	△6,799	△4,192
流動資産合計	10,648,822	10,656,591
固定資産		
有形固定資産		
土地	776,624	763,870
その他	2,432,834	2,380,265
減価償却累計額	△1,957,954	△1,935,492
有形固定資産合計	1,251,505	1,208,643
無形固定資産	90,589	113,713
投資その他の資産	1,141,471	840,636
固定資産合計	2,483,565	2,162,993
資産合計	13,132,388	12,819,584
負債の部		
流動負債		
買掛金	596,918	505,440
未払法人税等	233,709	297,987
賞与引当金	56,702	74,541
役員賞与引当金	33,911	30,939
その他	570,612	473,927
流動負債合計	1,491,854	1,382,836
固定負債		
製品保証引当金	13,530	19,604
役員退職慰労引当金	68,559	59,418
退職給付に係る負債	9,007	8,437
その他	311,491	208,127
固定負債合計	402,588	295,586
負債合計	1,894,443	1,678,422

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,047,542	1,047,542
資本剰余金	1,175,210	1,175,210
利益剰余金	8,913,275	9,491,664
自己株式	△335,514	△335,514
株主資本合計	10,800,514	11,378,903
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	187,055	28,896
土地再評価差額金	△371,051	△371,051
為替換算調整勘定	621,426	104,413
その他の包括利益累計額合計	437,431	△237,741
純資産合計	11,237,945	11,141,161
負債純資産合計	13,132,388	12,819,584

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
売上高	5,190,841	5,545,695
売上原価	3,000,903	3,121,474
売上総利益	2,189,937	2,424,221
販売費及び一般管理費	1,366,400	1,397,851
営業利益	823,537	1,026,369
営業外収益		
受取利息	20,096	12,715
受取配当金	8,329	6,401
不動産賃貸料	4,566	4,137
為替差益	10,211	—
投資事業組合運用益	19,112	4,874
固定資産売却益	498	—
その他	1,829	7,444
営業外収益合計	64,644	35,573
営業外費用		
不動産賃貸原価	2,106	1,787
為替差損	—	23,263
投資事業組合運用損	1,489	—
固定資産売却損	7	—
固定資産除却損	3,678	0
その他	361	1,614
営業外費用合計	7,644	26,665
経常利益	880,537	1,035,277
特別利益		
投資有価証券売却益	62,767	30,221
特別利益合計	62,767	30,221
税金等調整前四半期純利益	943,304	1,065,499
法人税、住民税及び事業税	320,402	361,139
法人税等調整額	△3,374	△50,008
法人税等合計	317,028	311,130
四半期純利益	626,276	754,368
親会社株主に帰属する四半期純利益	626,276	754,368

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	626,276	754,368
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,356	△158,159
繰延ヘッジ損益	2	—
為替換算調整勘定	31,675	△517,013
その他の包括利益合計	74,035	△675,172
四半期包括利益	700,312	79,195
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	700,312	79,195
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	日本	米国	韓国	中国	台湾
売上高					
外部顧客への売上高	3,107,428	519,276	551,628	591,271	128,750
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,194,924	834	—	536,996	—
計	4,302,353	520,111	551,628	1,128,267	128,750
セグメント利益又は損失(△)	429,103	64,885	114,703	175,432	36,889

	報告セグメント		合計
	シンガポール	欧州	
売上高			
外部顧客への売上高	237,265	55,220	5,190,841
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	1,732,756
計	237,265	55,220	6,923,597
セグメント利益又は損失(△)	53,507	561	875,083

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント合計	875,083
セグメント間取引消去	3,068
棚卸資産の調整額	△64,397
その他の調整額	9,782
四半期連結損益計算書の営業利益	823,537

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	日本	米国	韓国	中国	台湾
売上高					
外部顧客への売上高	3,688,912	416,399	460,574	668,546	63,690
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,088,327	824	—	459,896	—
計	4,777,239	417,224	460,574	1,128,443	63,690
セグメント利益又は損失(△)	711,921	51,776	46,671	189,533	9,410

	報告セグメント		その他(注)	合計
	シンガポール	計		
売上高				
外部顧客への売上高	211,370	5,509,493	36,201	5,545,695
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,549,048	—	1,549,048
計	211,370	7,058,542	36,201	7,094,744
セグメント利益又は損失(△)	29,852	1,039,165	△4,573	1,034,592

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インドの事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント合計	1,039,165
「その他」の区分の利益	△4,573
セグメント間取引消去	3,316
棚卸資産の調整額	△20,787
その他の調整額	9,249
四半期連結損益計算書の営業利益	1,026,369

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間から、Canare France S.A.S.の閉鎖により「欧州」を廃止しております。

4. 補足情報

海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年6月30日)

	米州	アジア	欧州	その他の地域	計
海外売上高(千円)	519,276	1,574,238	97,117	116,142	2,306,773
連結売上高(千円)	—	—	—	—	5,190,841
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	10.0	30.3	1.9	2.2	44.4

当第2四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年6月30日)

	米州	アジア	欧州	その他の地域	計
海外売上高(千円)	416,399	1,466,459	67,705	65,056	2,015,621
連結売上高(千円)	—	—	—	—	5,545,695
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	7.5	26.4	1.2	1.2	36.3

(注) 1. 海外売上高は、顧客の所在地を基礎とし、地域によって分類しております。

2. 地域に関して、その内訳は次のとおりであります。

米州……………米国、カナダ、中南米諸国

アジア……………中国及び香港、韓国、台湾、シンガポール、インドネシア等

欧州……………イギリス、ポーランド等

その他の地域…上記以外